



～大戸川ダム工事事務所の仕事を体験！～

インターンシップで学生2名を受け入れました



大戸川ダム工事事務所

R7.9.9

- 令和7年8月25日から29日までの一週間、大学生2名をインターンシップとして受け入れました。
- 現場調査や座学だけでなく、調査業務体験や広報資料の作成など職員が実際に行う業務の一部を体験し、国土交通省の業務や大戸川ダム事業などに関する実践的な知識や技術を身に付けていただきました。
- 最終日には作成いただいた「大戸川ダム環境調査結果報告書」の概要パンフレット案の発表のほか、大学生目線での広報活動に関するアドバイスなどをご教示いただきました。

●現場調査

- ・座学ではイメージし難い現場の状況を把握するため、現場調査を行いました！
- ・大戸川ダム事業だけでなく河川事業全体を広く学べるよう様々な現場を巡りました。

横坑にてハンマーの打音検査を行い
岩盤状況による音の違いを確認



アクア琵琶では琵琶湖の歴史や
瀬田川洗堰の必要性を学習



大戸川の下流に位置する天ヶ瀬ダム
にて流域全体の治水などを学習

ダム建設により影響を受ける生物や植物の状況
を確認する「環境調査業務」を体験



採取したボーリングコアの形状や割れ目
を確認する「地質調査業務」を体験



ダムの詳細な位置や形状を
検討する有識者会議に同席

●座談会・本局オフィス見学

事務所職員との意見交換で職員の声を聞いたり、
本局を見学し働く環境などを確認しました。



なぜ国土交通省に入った？
仕事をする上で大変だったことは？ etc.



他のインターン生と合同で
本局の庁舎や環境を見学



表紙

「大戸川ダム環境調査結果報告書」
概要パンフレット案



●調査業務体験

- ・実際に職員が働く様子を確認するため、業務の受注者を行う調査業務や会議に参加しました！
- ・職員の業務を体験することで受注者、発注者それぞれの役割を学びました。

●作成資料発表など

最終日は作成資料の発表や、広報活動に対する意見交換
を行いました。

インスタグラムの「○○界限」
のタグを活用することで、
若者に見ていただけるかも！



「水」をイメージした背景色や丸型
の写真を採用するなどのアイデア
を取り入れてみました！



大戸川ダムインターン
お疲れさまでした

★本活動報告は実習生のアイデアを盛り込んで作成しています。

●実習生の感想

- ・たくさんの現場を見学し、現場の魅力を体感できた。
- ・職員の皆さんも温かく、素敵な職場だと感じた。
- ・調査など、ダム建設前の今しかできない貴重な体験ができてよかった。
- ・自分が関わった事業が形になり使ってもらえる事が、とても魅力的に感じた。
- ・国交省の仕事について学ぶことができ、将来働きたいと思った。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所 調査設計課
〒520-2144 滋賀県大津市大萱一丁目1
077-545-5675（代表）

